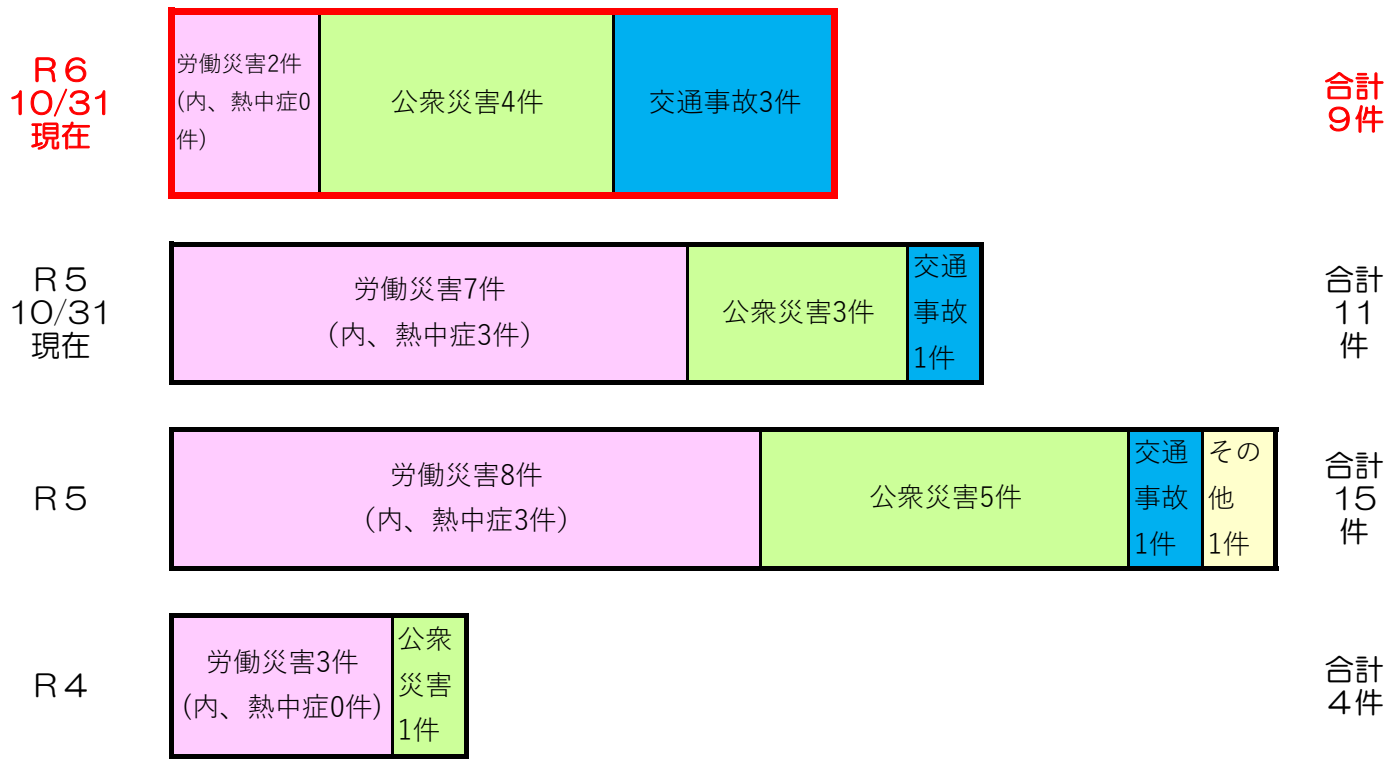


1.管内の労働災害事故等発生状況

今年度の10月末現在における当管内土木部発注工事では、労働災害事故等が

当管内における労働災害等発生状況の推移



これから、本格的な冬期間に入るため今年度、これ以上の労働災害事故等が発生しないよう、協議会会員の皆様におかれましては、作業員一人一人の安全意識の向上を図り、より一層事故防止の啓発を行うとともに、繰り返し工事現場の安全管理の徹底をお願いします。

冬がはじまります！！
転倒災害防止対策等の取り組みを実施し、安全対策の徹底をお願いします。

き・・・気を抜くな
た・・・確かな
か・・・確認
た・・・高まる安全



令和6年度 安全推進協議会 スローガン

標語は工事現場に掲示し、ご活用願います。

2.安全講習会を11月19日開催



①喜多方労働基準監督署の中東さんからの講話

- 令和6年(1月～10月)の喜多方労働基準監督署管内災害発生状況は、業種別で建設業が23%で最大であり、事故の型別では転倒21%、はさまれ・巻き込まれ17%の順で多い状況になります。引き続き、事故発生の防止に努めるようお願いします。

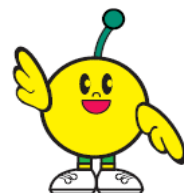
②労働安全衛生コンサルタントの湯田さんからの講話

- これからの冬期間の工事において、以下の2点を必ず守って頂き事故防止に努めましょう。
 - ・怪我の可能性が低くなるため、**現場でのポケットハンドはしない**ようにしましょう。また作業員等、**現場で走らない**ようにしましょう。

③喜多方警察署の古市さんからの講話

- 冬の交通事故防止にあたり、以下の注意事項を守りましょう。
 - ・早めのブレーキをすること。
 - ・急のつく運転はしないこと。
 - ・車の性能に過信しないこと。
 - ・ブラックアイス、日陰に注意すること。
 - ・視界は確保すること。

まずは、
実行しよう!!



3.第2回官民合同安全パトロールを開催

10月第1週の全国労働衛生週間に合わせて、10月16日喜多方労働基準監督署を招き、今年度最後の官民合同の安全パトロールを開催しました。

令和6年10月21日 福島建設工業新聞社

本町線改良工、中ノ沢熱海線舗装補修(ともに東信建設工業)、会津若松裏磐梯線・会津川橋塗装

現場状況や事故防止対策を点検後、その場で講評した。参加者からは「第三者への周知がしっかりとされている」「現場事務所の管理が行き届いている」などの意見が出された。喜多方労働基準監督署の中東耕佑労働基準監督官は「現場がきれいに整頓されている。施工時の合図が徹底され、重機との接触対策が注意深く行われている」と総括した。



パトロールの様子

補修(渡部産業)、同・檜原3工区橋梁上部工(東開工業)の4現場を巡回した。

喜多方建設事務所管内建設工事安全推進協議会(会長 杉原雅人喜多方建設事務所所長)は16日、今年度2回目の工事現場安全パトロールを行い、喜多方建設、猪苗代土木両事務所管内の8現場を点検した。



現場の状況を確認する参加者

唐橋の福地哲夫現場代理人らが工事概要や安全対策を説明し、重機との接触、第三者災害、熱中症に特に注意していた。

会社から8人が参加し、喜多方市内の①北山会津若松線改良(施工 唐橋)②塩川山都線・新宮橋補修工(相模)③高野原地区法面工(環境建設)④濁川筋堤防補強工(鈴木建設)の4現場を点検した。

重機接触対策など点検
労災防止へ8現場パト